

# ことしの町づくり予算は

平成16年度の一般会計予算額は、38億5,524万円〔前年度より12億5,035万3千円（24.5%）の減少〕、7特別会計は15億5,654万9千円〔前年度より1億1,460万6千円（6.9%）の減少〕となり、総額では前年度より13億6,495万9千円（20.1%）減少の54億1,178万9千円となりました。

一般会計が大幅に減少した理由は、新年度が町長改選期にあたるため、政策的な大型事業を盛り込んでいない骨格予算編成となっており、また、平成18年度までの3カ年を重点期間とする行財政改革の実施によって、人件費を含めた経常経費を大きく減少させたことなどによるものです。

特別会計についても、国民健康保険事業特別会計と介護保険特別会計を除いては、公共事業費の減少と行財政改革の実施に伴って減少しています。

## 一般会計の主な使いみち

### 農業・林業関連 1億9,064万5千円

- 農地融雪促進事業補助金
- 乳肉用牛放牧促進事業補助金
- 中山間・農地保全整備事業
- 農業用雑用水設置事業
- 森林管理道（間伐）浅住線開設事業
- 森林居住環境整備事業
- 町有林整備事業

### 商業・観光関連 2億1,311万5千円

- 商工業振興起業促進事業助成金
- 中小企業経営安定特別資金貸付事業
- 「鉄道員」ぼっぼやロケセット管理事業
- 各観光施設運営費

### 保健・医療関連 4,819万2千円

- 各種住民検診事業
- 落合診療所排水設備改修事業
- 各診療所備品購入費

### 福祉関連 3億2,557万円

- 敬老祝い金
- 医療等助成費
- 児童クラブ運営費補助金
- 保育所・子育て支援センター運営費

### 教育関連 3億3,950万5千円

- スクールバス購入・車庫設置事業
- 中学校統合準備経費
- 高等学校通学車両運行事業
- 外国語指導事業
- 本部町親善交流事業

### 生活安全関連 2億1,310万7千円

- 交通安全・防犯関係対策費
- 富良野地区消防組合負担金

### 生活環境関連 7億3,540万4千円

- 公営住宅建設事業 1棟16戸
- 既設住宅解体事業
- 町道整備事業
  - 幾寅鹿越線凍雪害防止事業
  - 幾寅鹿越線擁壁改修事業
- 持家住宅促進助成金
- 合併処理浄化槽設置事業補助金
- ごみ処理事業費
- 町営バス運行経費

### 地域情報関連 1,454万9千円

- 幾寅・内藤テレビ放送共同受信施設改修工事助成金
- 広報紙作成費

### 住民参画関連 1,446万3千円

- 地域ふれあい事業交付金
- まちづくりプロジェクト委員会運営費

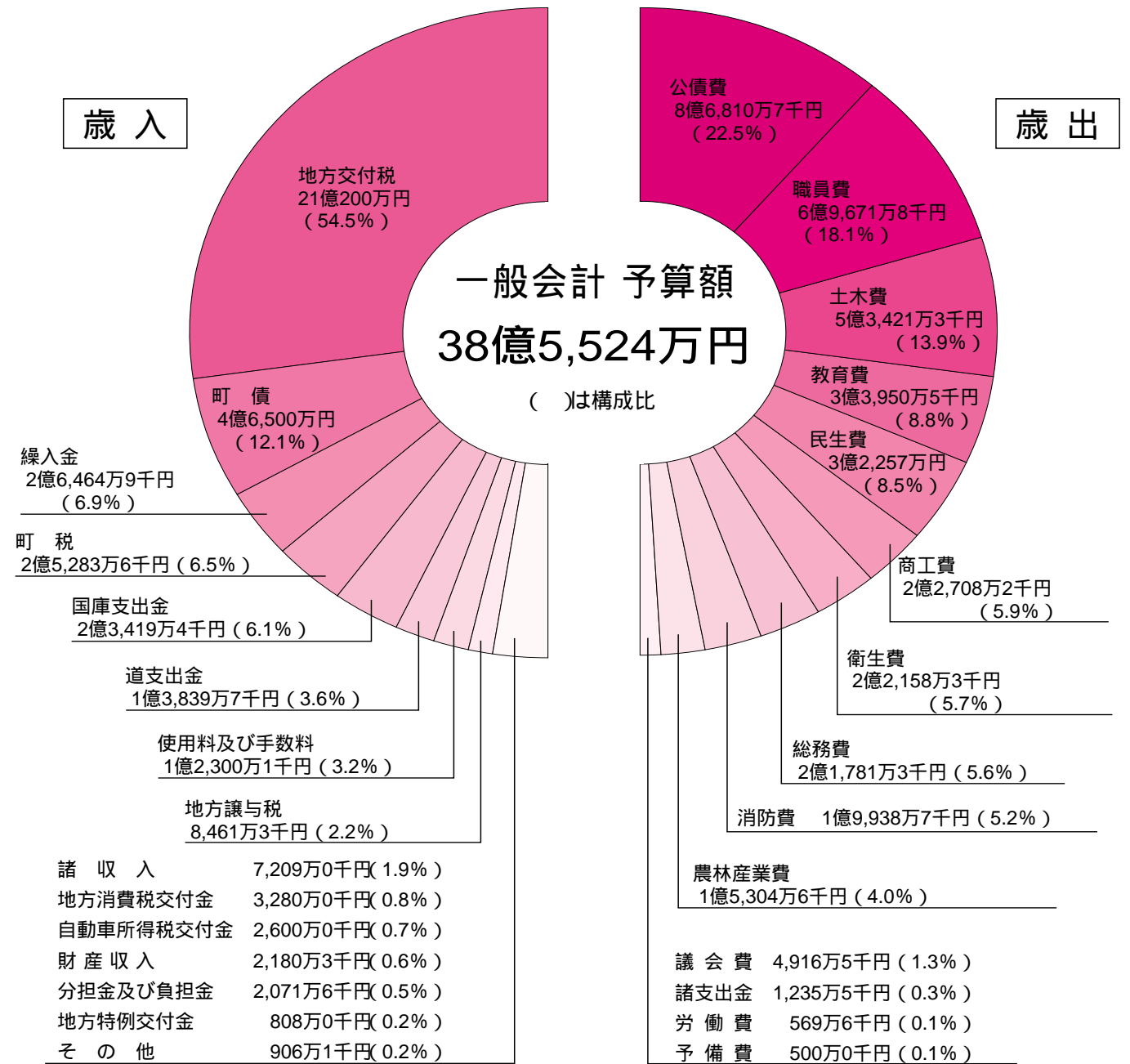
### 行政運営関連 8億7,522万8千円

- 議会運営費
- 職員給与費
- 行政事務関連経費
- やまびこ運営経費

### その他 8億8,546万2千円

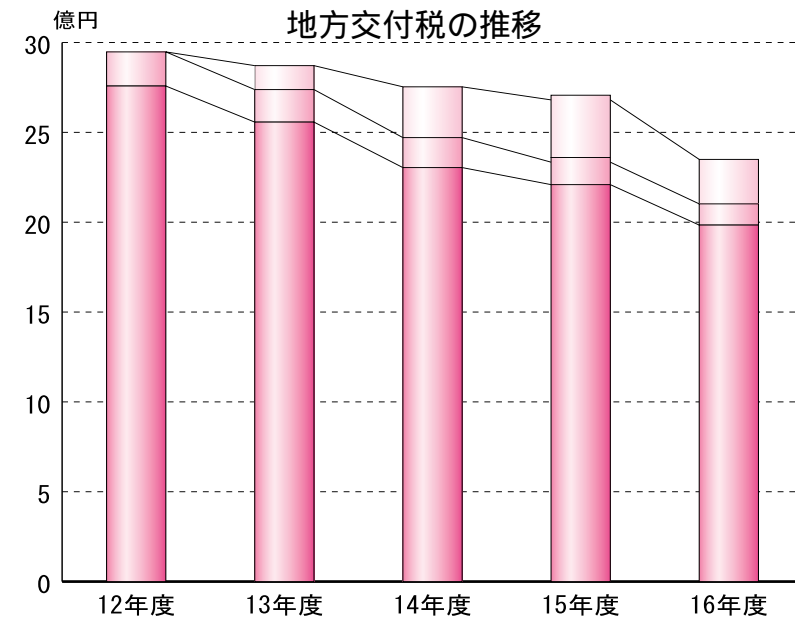
- 借入金の返済経費
- 市町村職員・公立学校共済組合投資住宅購入経費

# 8会計総額 54億1,178万9千円



## 各会計の予算額（前年度対比）

会 計 名	予 算 額	前年度からの増減額	増 減 率	
一 般 会 計	38億5,524万0千円	12億5,035万3千円	24.5 %	
特 別 会 計	国民健康保険事業特別会計	3億 763万4千円	430万6千円	1.4 %
	老人保健特別会計	4億2,621万0千円	154万7千円	0.4 %
	介護保険特別会計	2億1,787万4千円	609万4千円	2.9 %
	介護サービス事業特別会計	2億5,200万4千円	1,146万0千円	4.3 %
	簡易水道事業特別会計	1億6,219万6千円	2,376万0千円	12.8 %
	公共下水道事業特別会計	1億9,043万1千円	8,638万2千円	31.2 %
	分収造林事業特別会計	20万0千円	185万7千円	90.3 %
全 会 計 の 総 額	54億1,178万9千円	13億6,495万9千円	20.1 %	



臨時財政対策債  
特別交付税  
普通交付税

### 地方交付税の減額

歳入予算の5割以上を占める地方交付税は、全国画一の算定方法で算出される「普通交付税」と各市町村の特殊事情や災害発生などにより額が算定される「特別交付税」に区分して交付されることになっています。13年度からは国の交付税財源の見直しにより、従来の普通交付税の一部を市町村が地方債として発行し財源を確保する「臨時財政対策債」が創設されました。しかし、これらは近年の国における構造改革の影響などにより大幅な減額が実施され、財政運営が非常に厳しい状況になってきています。

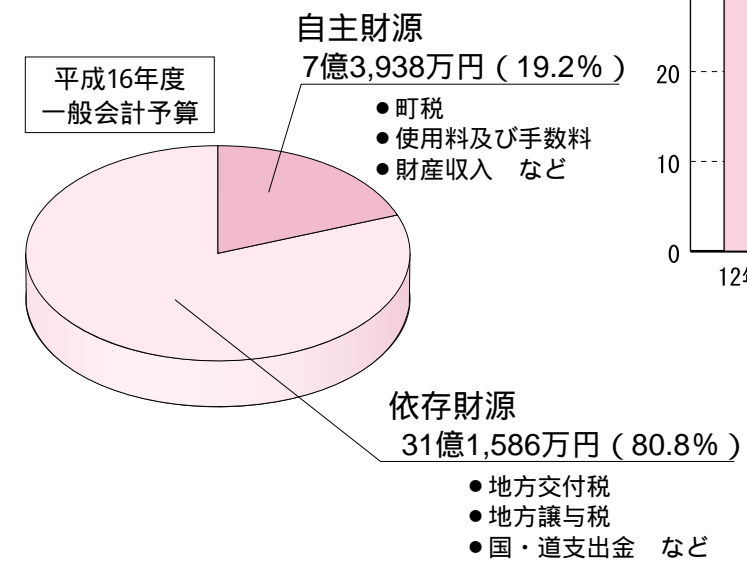
(単位：千円)

年 度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度
臨時財政対策債	0	133,300	282,600	346,600	247,500
特別交付税	189,895	180,996	166,816	151,037	118,000
普通交付税	2,757,910	2,557,073	2,303,988	2,209,092	1,984,000
計	2,947,805	2,871,369	2,753,404	2,706,729	2,349,500

(注)15年度は決算見込額、16年度は予算額

### 依存型の財源構造

町税や使用料・手数料など町自らの収入が占める割合が低く、地方交付税や補助金など国や道から交付される財源が多額なことから、制度改正などにより財政運営が大きく影響を受けることになっています。



### 年度別予算規模の推移 (一般会計の当初予算額)

